



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 科研製薬株式会社  
コード番号 4521 URL <http://www.kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大沼 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 渡邊 史弘

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5977-5002

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	21,464	0.9	4,085	17.5	4,054	17.2	2,630	19.1
26年3月期第1四半期	21,270	2.4	3,478	0.2	3,459	1.8	2,207	5.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 2,913百万円 (31.7%) 26年3月期第1四半期 2,213百万円 (13.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	31.19	—
26年3月期第1四半期	25.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	104,203	67,145	64.4
26年3月期	106,465	68,096	64.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 67,145百万円 26年3月期 68,096百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,200	1.1	7,900	7.4	7,700	6.8	5,000	8.7	59.92
通期	91,400	2.8	16,800	5.8	16,400	5.7	10,700	9.9	128.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	96,879,461 株	26年3月期	101,879,461 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	13,431,139 株	26年3月期	17,380,750 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	84,349,688 株	26年3月期1Q	86,240,196 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信とあわせて、当社ホームページに掲載する予定であります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は21,464百万円(対前年同期比0.9%増)、営業利益は4,085百万円(対前年同期比17.5%増)、経常利益は4,054百万円(対前年同期比17.2%増)、四半期純利益は2,630百万円(対前年同期比19.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 薬業

医薬品・医療機器につきましては、ライセンス収入の増加、後発医薬品の伸長などにより増収となりました。一方で、薬価改定の影響などにより、関節機能改善剤「アルツ」、癒着防止吸収性バリア「セプラフィルム」はほぼ横ばいとなりました。

農業薬品につきましては、殺菌剤「ポリオキシシン」が売上を伸ばし、増収となりました。

その結果、売上高は20,851百万円(対前年同期比1.0%増)、セグメント利益(営業利益)は3,717百万円(対前年同期比19.3%増)となりました。

なお、海外売上高は1,750百万円となりました。

#### ② 不動産事業

不動産事業の主たる収入は文京グリーンコート関連の賃貸料であります。売上高は612百万円(対前年同期比1.6%減)、セグメント利益(営業利益)は368百万円(対前年同期比1.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は104,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,262百万円の減少となりました。これは主に、有価証券の減少によるものであります。

負債は37,058百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,310百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等の減少によるものであります。

また、純資産は67,145百万円となり、前連結会計年度末に比べ951百万円の減少となりました。これは主に、自己株式の取得によるものであります。

自己資本比率は、64.4%(前連結会計年度末64.0%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、増収増益となりました。通期につきましても、「セプラフィルム」「リピディル」の伸長に加え、上市予定の爪白癬治療剤「クレナフィン」、後発医薬品も寄与し増収増益を見込んでおり、平成26年5月12日に発表した業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が464百万円減少し、利益剰余金が299百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,644	8,840
受取手形及び売掛金	25,363	26,480
有価証券	7,812	4,913
商品及び製品	6,855	6,975
仕掛品	1,641	1,826
原材料及び貯蔵品	4,724	5,120
その他	2,460	2,471
貸倒引当金	△2	—
流動資産合計	58,501	56,626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,770	16,607
その他（純額）	11,746	11,720
有形固定資産合計	28,516	28,327
無形固定資産		
	598	564
投資その他の資産		
投資有価証券	10,994	11,184
その他	7,854	7,500
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	18,848	18,684
固定資産合計	47,964	47,576
資産合計	106,465	104,203

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,713	13,859
短期借入金	4,195	4,195
未払法人税等	3,628	1,495
引当金		
賞与引当金	1,277	630
その他の引当金	603	552
その他	4,637	6,891
流動負債合計	28,056	27,623
固定負債		
引当金		
その他の引当金	3	—
退職給付に係る負債	9,493	8,888
その他	816	546
固定負債合計	10,312	9,434
負債合計	38,368	37,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,853	23,853
資本剰余金	11,587	11,406
利益剰余金	49,789	45,677
自己株式	△17,656	△14,597
株主資本合計	67,574	66,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,398	2,520
退職給付に係る調整累計額	△1,876	△1,715
その他の包括利益累計額合計	521	805
純資産合計	68,096	67,145
負債純資産合計	106,465	104,203

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	21,270	21,464
売上原価	10,919	10,625
売上総利益	10,350	10,838
販売費及び一般管理費		
給料	1,977	1,919
賞与及び賞与引当金繰入額	395	443
退職給付費用	222	208
研究開発費	1,598	1,620
その他	2,678	2,561
販売費及び一般管理費合計	6,872	6,753
営業利益	3,478	4,085
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	113	119
その他	17	9
営業外収益合計	133	131
営業外費用		
支払利息	14	7
退職給付会計基準変更時差異の処理額	131	131
その他	5	23
営業外費用合計	151	162
経常利益	3,459	4,054
特別利益		
固定資産売却益	—	7
その他	2	—
特別利益合計	2	7
特別損失		
固定資産除却損	9	9
ゴルフ会員権売却損	—	9
その他	—	2
特別損失合計	9	21
税金等調整前四半期純利益	3,453	4,040
法人税等	1,245	1,410
少数株主損益調整前四半期純利益	2,207	2,630
四半期純利益	2,207	2,630

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,207	2,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	122
退職給付に係る調整額	—	161
その他の包括利益合計	5	283
四半期包括利益	2,213	2,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,213	2,913

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

① 自己株式の消却

当社は、平成26年5月30日付で、平成26年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を5,000,000株、5,195百万円消却いたしました。

② 自己株式の取得

当社は、当第1四半期連結累計期間において、平成26年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を1,040,000株、2,117百万円取得いたしました。

この結果、資本剰余金が181百万円、利益剰余金が5,013百万円それぞれ減少し、当第1四半期連結会計期末における資本剰余金は11,406百万円、利益剰余金は45,677百万円、自己株式は13,431,139株、14,597百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	20,648	622	21,270	—	21,270
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	79	79	△ 79	—
計	20,648	701	21,349	△ 79	21,270
セグメント利益(営業利益)	3,115	362	3,478	—	3,478

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	20,851	612	21,464	—	21,464
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	80	80	△ 80	—
計	20,851	692	21,544	△ 80	21,464
セグメント利益(営業利益)	3,717	368	4,085	—	4,085

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。